

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	営繕課
職	課長
氏名	中堀 晃

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
安全で環境負荷の少ない効率的な施設整備を進めること。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
①安全で使いやすい施設の計画・整備を行う。 ②コストに配慮し、環境負荷の少ない効率的な施設の計画・整備を行う。	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①県有施設(防災拠点施設)の耐震工事進捗率 (危機対策課策定分再掲)	98%	H24年度	99%	H25年度	市町の避難施設である体育館等の防災拠点施設の耐震化を行う。
②公共工事のコスト改善率 (技術管理室策定分再掲)	13% (速報値)	H24年度	15%	H25年度	



25年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①安全性に配慮した、使いやすい施設の計画・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性に配慮し、利用者の安全を確保するとともに、必要に応じ災害時の避難施設や活動拠点となる性能を確保するよう、計画・整備を進める。
②コストに配慮した、環境負荷の少ない効率的な施設の計画・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・県全体のストックの有効活用を図り、施設の計画・整備を進める。 ・個々の施設について、ライフサイクルコスト(※1)に配慮し、維持管理が容易で環境負荷の少ない効率的な施設の計画・整備を進める。

(※1)ライフサイクルコスト:生涯費用。建築物の計画・設計から、建設を経て解体するまでの期間に必要な総費用